



森と水の源流館 だより

霜月 2009年 11月 vol.83

電話)52-0888 fax)52-0388(水曜休館)



<川上村の生き物クイズ>

とても小さな花が咲きます。

種類がわかった方はこの森と水の源流館だよりを持って、館までお越しください。正解者先着5名さまに粗品進呈します。

吉野川紀の川しらべ隊「溝喫！冬の自然遊び」

～和歌山市の紀伊風土記の丘へ自然遊びに行きましょう～

テーマはコケとドングリの観察と工作です。

その他、冬の自然をいろいろ観察してみましよう。

●日 程：12月5日(土) 10:00～15:00

●場 所：紀伊風土記の丘(和歌山市)

※当日は森と水の源流館(7:30)、大和上市駅(8:00)発にて送迎バスを利用いただけます(要予約)。森と水の源流館 18:30 帰着予定

●講 師：山元 晃 氏。(紀伊風土記の丘植物担当学芸員・元和歌山県立自然博物館)ほか当館スタッフ

●参加費：一般 690 円／大学生 590 円／高校生以下 500 円(紀伊風土記の丘入館料含む)

●対 象：小学生以上(小学3年生以下は保護者といっしょにご参加下さい)

●定 員：10 人(申し込み先着順)

●持ち物・服装

弁当 水筒 敷物 タオル 軍手 すべりにくい靴
雨具 帽子 保険証 野外活動ができる服装(長そで、長ズボン) ビニール袋(何かと便利) その他

●便利なもの

筆記用具や自然観察道具(あれば双眼鏡やルーペなど)

森と水の源流館からのお知らせ

●「日本最古の人工林を巡り、学ぶツアー」

日時：11/14(土) 9:00～16:30

定員：20 人(小学5年生～)

参加費：大人 1,500 円／小中高 1,000 円

協 賛：上下流交流いきいき流域プロジェクト事業(吉野・北山・十津川流域林業活性化センター)

●源流人会限定「川上村の巨樹に逢いに行こう」

日時：11/15(日) 9:00～16:30

定員：20 人(小学生5年～)

場所：村内各地

参加費：大人(1,500)円／小中高(1,000)円

※源流人会は当日入会可

■■■■ 臨時職員募集中 ■■■■

これからの組織づくりに向けて、やる気と、計画力・実行力、課題解決能力に富む方のご応募をお待ちしています。

■採用人員／1名

■業務内容／総務(新公益法人制度にもとづく申請手続きの準備作業。内規、財務関連の検討資料の作成など)

■勤務期間／平成21年12月1日から平成22年3月31日

(更新の場合あり)

■応募資格／大学・短大卒以上、普通自動車免許取得者

パソコンの操作が可能な方、企業・団体等での業務経験者優遇

その他 お問い合わせは、森と水の源流館まで



10/3,4 源流人会限定「源流学の森づくり」

秋晴れのよい天気の中、二日とも源流学の森の道直しや整備された森の散策などを行いました。ちょうど、中秋の名月と重なったので、芋煮を行ったり、源流のおいしいうどん(?)を作ったりで、体力もアップ! 今後も楽しく森を見守っていきます。



↑道直しはばっちり!



↑体を動かした後のうどんはおいしい!



10/25 里山の森の観察会

吉野川紀の川しらべ隊では五條市の里山(五万人の森)へ行きました。講師の丸山先生、上山先生からいろいろな生き物について教えてもらいました。観察できた生き物はたくさんすぎてフィールドノート3ページ分にも!! 今度はどこで何を観察しようか画策中です。お楽しみに。



↑丸山先生「キクの花はたくさんの花の集まりなんだよ~」



↑ボクはオオカマキリ。チョウセンカマキリとのちがいは前足の付け根の色!

10/18 後南朝隠し平ウォーク

この行事は今年で2回目になります。今年は晴天に恵まれ、ドングリや色づいた落葉で敷き詰められた山道を秋の山の景色を楽しみながら隠し平行宮跡まで歩きました。尊義王墓に参拝してから、御陵の谷の川原で柿の葉寿司とトチ餅、笹茶を味わっていると、どこからとも無く、キツツキが木をたたく音が聞こえてきました。歴史と秋の景色を堪能した1日でした。



11/1 水源地の森ツアー

今年最後の定例の水源地の森ツアーは午後からあいにくの雨。それでも、秋の絶景を楽しみながら自然観察を行い、水源地の森の大切さを学びました。午後からは予定を変更して不動窟など村内各名所を巡り、秋の一日を楽しみました。



↑大きなホウの葉っぱはお面になるよ



↑大きな岩の下で雨宿り~♪